



さとう せいしろう
佐藤 正史郎くん ①
H22.2.19 生 (赤池 昭和町)



くろつち ようせい
黒土 陽生くん ①
H22.2.17 生 (上野 高見台)



たかした めい
高下 芽依ちゃん ①
H22.2.16 生 (金田 金田団地)



いけだ ゆずき
池田 柚稀くん ①
H22.2.10 生 (赤池 岩屋団地)



さへき ゆい
佐伯 結衣ちゃん ①
H22.2.6 生 (弁城 春田)



くらいし ゆい
倉石 優衣奈ちゃん ①
H22.2.4 生 (伊方 新門上)



ふじむら くうは
藤村 空羽ちゃん ③
H20.2.27 生 (赤池 大和町)



くろつち ひより
黒土 日和ちゃん ③
H20.2.18 生 (上野 高見台)



いのうえ れんたろう
井上 蓮太郎くん ③
H20.2.19 生 (神崎 星ヶ丘団地)



さとう はな
佐藤 花ちゃん ③
H20.2.12 生 (赤池 昭和町)



なかしま さくらこ
仲島 桜子ちゃん ③
H20.2.11 生 (金田 上金田)



わだ しおり
和田 紫織ちゃん ②
H21.2.18 生 (金田 宝見)



こが あいと
古賀 愛斗くん ②
H21.2.12 生 (伊方 新門下)



やじま やまと
矢島 和くん ①
H22.2.23 生 (金田 人見)

チームでつかんだ県大会への切符

→ 激戦を勝ち抜いたメンバー



筑豊大会を優勝し、県大会出場を決めた方城中女子バスケットボール部の選手10人が1月6日、浦田町長を表敬訪問。チームを代表して木村こゆきさんが「悔いが残らないように頑張ります」と抱負を語り、町長から激励を受けました。県大会は1月22日に開催され、1回戦で優勝候補を破る活躍を見せますが2回戦で惜しくも敗退、ベスト8となりました。

終始にぎわいを見せたクリスマス会

→ 年一回のお楽しみイベント



12月21日に子育て支援センターで「クリスマス会」が行われました。86人の親子が参加した今回は、絵本の読み聞かせやミニコンサートなど子どもたちが喜ぶ内容をたっぷり用意。最後にサンタさんが登場すると、怖くて涙ぐむ子どももいましたが会場の雰囲気は最高潮、プレゼントを手渡された子どもたちは満面の笑みを浮かべていました。

拳成館の拳士12人が勇姿を見せる

→ 熱い戦いを繰り広げた拳成館拳士たち



宗像市で11月14日に「第6回不返転杯ジュニアフルコンタクト空手道選手権大会」が開催され、拳成館選手が好成績を残しました。結果は次のとおり。【小1男子】3位：江藤 駿作 敢闘賞：有田 琴菜 【小3女子】敢闘賞：斉藤 圭希 【小4男子】優勝：河津 聖也 【小4女子】3位：石松 三知 【小5女子】3位：石井 佳奈 敢闘賞：平山 流水菜 【小6男子】優勝：小山 九十九 準優勝：石松 和 3位：西 響、秦 京一郎 【中学生重量級】3位：山口 達真 (※敬称略)▶練習生随時募集中! 拳成館 ☎22-5905

笑顔募集中!

お子さんの笑顔紙面に飾りませんか。締切日はお誕生月の前月10日。(土・日・祝日は翌開行日)今月は3月に誕生日を迎える満1歳～3歳までのお子さんの写真を募集します。2月10日(木)までに役場窓口で申し込みください。(締切厳守)▶役場総務課広報担当 ☎22-0555

杉くんが宮崎県の大会で快進撃

→ メダルを胸にガッツポーズ



「第2回スポーツひのまるキッズ九州小学生柔道大会」が12月19日、宮崎で開催され、出場した杉虎乃介くん(伊方小5)が活躍しました。杉くんは九州の猛者が集まったこの大会で一本勝ちするなど、堂々の試合運びを展開。準決勝でポイント差で敗北し3位となりましたが、今の目標「県の強化選手に選ばれること」に近づく結果となりました。

極寒の滝で野島塾が寒稽古

→ 滝つぼは刺すような冷たさ



日本空手道野島塾が、年始めの恒例行事となった「寒稽古」を1月9日に行い、気持ちを引き締めました。上野峡ではマイナスの気温を記録したこの日、門下生約45人は道場から約4kmを駆け上がり白糸の滝に到着。滝つぼに入水した拳士たちは、全身に水しぶきを浴びながら力強い突きを繰り返し、心身の鍛錬に励んだようです。

世代間の交流深めた第18区もちつき

→ 子どもは3〜4人がかりで



12月19日、赤池第18区公民館横で「もちつき」が行われました。この日は地域の老若男女79人が集まり、入れ替わりでついたもち米の量は50kgと盛りだくさん。お年寄りが子どもに「そんなんじや日が暮れるばい」など冗談を交わしながらつき方を指導、若手が見本を見せるなど、温かなふれあいの場となったようでした。

へいちくの日車両が優秀の美を飾る

→ 19年間走り続けたへいちく



平成筑豊鉄道創業時の旧車両で現存していた2両が12月18日にラストランを迎え、当時の面影を残す車両が見られなくなってしまいました。導入以来の走行距離は1両あたり約120万kmで、地球30周に該当する距離を走破。式典に参加した多くのへいちくファンがこれまでの功績に労をねぎらい、惜しみない拍手を送りました。

日々の鍛錬が勝利を呼び込む

→ 活躍を見せ胸を張るCMGの香月くん



12月5日に宗像市で九州最大級の格闘技イベント「Stir」が開催され、CMGキックボクシングジムに所属している香月健太くん(方城中1)が出演し、見事勝利を手にしました。今回の勝利は日ごろの鍛錬を欠かさなかった努力が結びついた結果となり、喜びをかみしめた香月くん。今後さらに成長を遂げ、活躍することが期待されています。

55人が自身の健康への意識高める

→ 図を使い分かりやすく説明



飯塚病院腎臓内科部長の武田一人先生が、12月17日に福智町コスモス保健センターを訪れました。武田先生は「あなたの腎臓はだいじょうぶ? ~慢性腎臓病と生活習慣~」と題し「腎臓は年齢を重ねるほど小さくなっていく」などと講演。満席となった会場では、55人の参加者が熱心にメモを取りながら貴重な話を耳を傾けていました。

共同作業で親子だんらんの一日

→ 顔を白く染めた丸もち作り



方城児童センターで12月12日、「親子もちつき大会」が開催されました。参加した親子58人は伊方小から寄贈されたもち米15kgを使って、「よいしょ、よいしょ」と声を掛け合い、親子でふれあいながらもちつきを堪能。つきたてのもちにはきな粉や大根おろしなどがかけられ、柔らかく温かいもちを求めて行列ができるほど大盛況でした。

中央保育所でエコ活動を実践

→ エコ活動を広める山西さん



「親子参観」が中央保育所で1月15日に行われ、4歳～6歳児の親子約120人が廃材を利用したおもちゃ作りを体験しました。県内各地でエコ作品を紹介している山西路子さんと夫の祐輔さんを講師として招き、園児にペットボトルで作る砂時計や空き缶を利用した風車やこま作りを伝授。もの作りを通して「もの大切さ」を親子に伝えました。